

虹を渡るバス

G / Gsus4 / G / Gsus4

原曲 B♭

※	C	G
	虹を渡るバスに乗っていこう	
	D	G
	忌まわしい過去に別れを告げるために	
	C	G
	虹を渡るバスに乗っていこう	
D	G	
何もかも真っ白に戻してくれるだろう		

①

G C G
 忍び寄る夕暮れの中 バス停に向かう途中
 G C G
 バットにグローブぶら下げた 子供と俺はすれ違う
 Am7 Em
 きらきらしている瞳は 振り返る過去などなくて
 D C G
 将来の夢だけを見つめてる
 D C G
 将来の夢だけを見つめてる

G C G
 追われる様に飛び乗った このバスの 乗客は
 G C G
 黒いカバンを肩からかけた 中年の男と
 Am7 Em
 夜に咲く様な 女と 若い 恋人
 D C G
 そして杖をついた 老婆がひとり
 D C G
 そして杖をついた 老婆がひとり

※ × 1回

②

G C G
 女はこれまで愛した 男たちの話をする
 G C G
 どれもこれも ひどい 男達 ばかり
 Am7 Em
 今の自分の姿 過去の男のせいにする
 D C G
 だけどその男達を 憎んではない
 D C G
 だけどその男達を 憎んではない

G C G
 カバンの男が しゃべりだしたのは家族の話
 G C G
 今では一流商社に勤める 自慢の息子
 Am7 Em
 酒とギャンブルに おぼれて全てを失くしたのは
 D C G
 その息子がまだ 5歳の時だったと言う
 D C G
 その息子がまだ 5歳の時だったと言う

※ × 1回

③

G C G
 若い恋人は 繋いだ手を 離そうとはしない
 G C G
 いつまでも このままで しようねと言ってるみたいに
 Am7 Em
 上流階級に 生まれた 男が目指す場所
 D C G
 親の反対も 家柄も ない国まで
 D C G
 親の反対も 家柄も ない国まで

G C G
 老婆は何も言わずに うつむいているだけ
 G C G
 もしも話し出せば しわの数だけ 事実があるのだろう
 Am7 Em
 みんなの話を ただそっと うなずきながら
 D C G
 時折 少しの笑顔 浮かべるだけ
 D C G
 時折 少しの笑顔 浮かべるだけ

※ × 1回

④

G C G
 俺を追ってくるサイレンは もう聞こえない
 G C G
 俺が本当に 逃げ出したかったのは
 Am7 Em
 罪を 犯して しまった町からではなく
 D C G
 錆付いた 自分の心 からだった
 D C G
 錆付いた 自分の心 からだった

C G
 虹を渡るバスに乗っていこう
 D C G
 忌まわしい過去に別れを告げるために
 C G
 虹を渡るバスに乗っていこう
 D C G
 忌まわしい自分に別れ告げるために Yee
 C G
 虹を渡るバスに乗っていても
 D C G
 自分が変わらなければ 何も変わらない
 C G
 虹を渡るバスは この胸の中
 D C (ブレイク) G
 新しい自分を 見つけに行く旅

G / Gsus4 / G / Gsus4 / G